

共 濟 と 保 險

一九八七年三月号 目次

卷頭言・共通する結論 (三)

交差点

画ごころと詩魂 大熊良一 (六)

△第三四回共済研究会報告

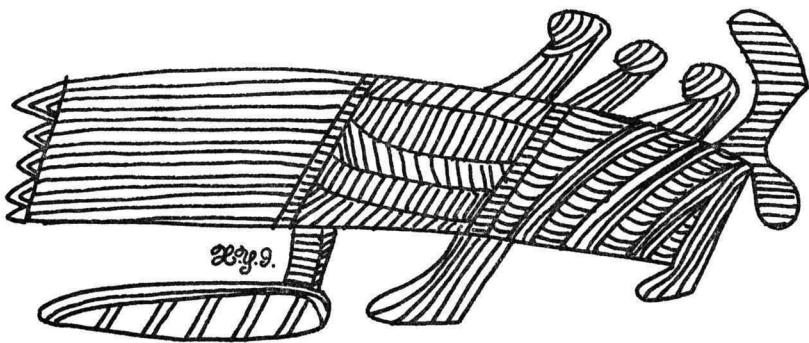
21世紀に向けての所感 太田清藏 (九)

太田報告についてのコメント 田崎明生 (三八)

共済研究会1~30回の報告一覧表 (四〇)

農協共済小史(上) 平井仁 (六〇)

—全共連創立三十五周年を記念して—



論 調・春日の福祉を全国に広げよう

衆知を集めて食管改革を……

(五七)

△上鳥羽だより(47)△

「民間医療保険」にもの申す……五木田和次郎……(六八)

共済掛金の生涯(7)……………山田清一……(八〇)

農協共済・全共連三十五年史を刊行／鑑定専門職の導入等をきめる／
厚生連・高齢者対策の取組み強化／農林漁業団体退職者の
現況

労働者共済・全労済東京三十周年

保 険 界・変額保険三ヶ月で七万件／長期貸し金利戦後最低／医療保
障・個人型を開発／財産利用方法書大幅改正／審議会第六
回損保部会／自賠責保険の收支好転／全損保“積立商品乱
売”で申し入

：（七二）

編集後記

（八一）

☆表紙デザイン・八木聖子 ☆目次・交差点カット・全共連 印南博之